

特集
スポーツのチカラ

ハンドボール教室
女子部員募集

女子ハンドボールチーム結成のため
対象：小学3～6年生
定員：15人
日程：第4木曜日 17:00～19:00
申し込み：10月2日(休)から直接体
育館受付または電話で申し込み。
総合体育館 ☎ 258-0311



チーム指導者
大崎 OSOL ジェネラルマネージャー
矢内 浩さん

福島県出身。現役時代は全日本代表として1988年ソウル五輪、1990年世界選手権に出場。2004年に大崎電気ジェネラルマネージャーに就任。



大崎ジュニアハンドボールチームは初めての公式戦に出場しました。結果は残念ながら一勝もできず、子どもたちは「メンバーに選ばれて頑張ろうと思っていたのに勝てなくて残念」「30対0で負

けた試合が本当に悔しかった」と悔しさを口にしました。しかし、「試合で点を入れることができ良かった」「もっと上手になりたい」と気持ちには前向きです。まずは1勝と、今後の目標が明確になったことで練習にも力が入っていました。

草分け的な存在であり、長い歴史を持つています。また、地域密着、社会貢献を常に考え、このハンドボール教室やチームもその一環として実施しています。子どもたちがハンドボールの楽しさを知り、将来大崎OSOLの選手として活躍してくれたらと期待しています。」と話してくれました。

三芳町で、本格的にハンドボールに取り組み始めて2年目。指導にあたる大崎OSOLの矢内さんは、「大崎OSOLは日本ハンドボールの世界で、実業団の

ハンドボールで心も
身体も鍛えられる

将来のオリンピック
選手を三芳から

昨年、地元企業と体育館と町が
協働で「みよしジュニアハンド

ボール教室」を開催しました。協力企業は、日本トップチームの大崎電気工業(株)男子ハンドボール部、チームのセカンドネームは「大崎OSOL」。指導者は元オリンピック選手や大崎OSOLのOBなど、豪華な顔ぶれです。今年は、引き続きハンドボール教室を開催すると共に、新たにハンドボールチームを結成しました。昨年のハンドボールを「楽しむ」から一歩踏み出し、試合に「勝つ」ためのハンドボールチーム。メンバ

は小学4～6年生で、ほとんどが昨年の教室で初めてハンドボールを体験し、もつと強くなりたいと参加しました。他にはない豪華な講師陣とハンドボールに夢中な子どもたち。ひよつとしたら三芳から東京オリンピックのハンドボール選手が誕生するかもしれません。

初の公式戦出場。
悔しさをバネに成長へ

8月7日から9日に石川県小松市で開催されたJHLジュニアリーグ・東ブロック大会。みよし

大崎 × 三芳 OSOL TOWN



昨年の広報みよし10月号で特集した、みよしジュニアハンドボール教室。今年もチームも結成され、盛り上がりを見せています。今までにない挑戦も行いました。

楽しむから勝つへ。

チームキャプテン
松岡 諒くん

コーチからキャプテンに指名されたとき、責任を感じました。初の公式戦では練習不足を痛感したので、より練習をしてもっと上手になりたいです。

